

令和2年5月26日

平成31年度

事業報告及び決算関係書



公益財団法人 愛知腎臓財団

## 目 次

### I 平成31年度 事業報告

1 寄附金	1
2 賛助会員	1
3 腎臓病患者支援事業	3
4 調査・研究助成事業	5
5 臓器移植普及促進事業	7
6 法人関係	11

### II 平成31年度 決算関係

貸借対照表	15
正味財産増減計算書	16
正味財産増減計算書内訳書	18
財務諸表に対する注記	19
財産目録	23

### III 平成31年度 監査報告 25

# I 平成31年度 事業報告

## 1 寄附金

本財団事業推進のため、次のとおり寄附をいただきました。

年 月 日	寄 附 者	金 額 (円)
令和元年11月21日	東浦ライオンズクラブ	5,333

## 2 賛助会員

基盤強化を図るため未加入の関係機関に要請しました。

なお、現在の賛助会員は170施設・企業で、その内訳は次のとおりです。

### (1) 透析施設 145施設

J C H O 中 京 病 院	成 田 記 念 病 院	大 雄 会 第 一 病 院
名 古 屋 大 学 医 学 部 附 属 病 院	豊 田 厚 生 病 院	新 生 会 第 一 病 院
安 城 更 生 病 院	名 鉄 病 院	中 部 労 災 病 院
守 山 友 愛 病 院	豊 橋 市 民 病 院	名 古 屋 市 立 大 学 病 院
増 子 記 念 病 院	西 尾 ク リ ニ ッ ク	臨 港 病 院
メ ディ カ ル サ テ ラ イ ト 名 古 屋	上 飯 田 ク リ ニ ッ ク	城 北 ク リ ニ ッ ク
知 立 ク リ ニ ッ ク	西 本 病 院	東 海 ク リ ニ ッ ク
青 山 病 院	加 茂 ク リ ニ ッ ク	お お ぞ ね メ ディ カ ル ク リ ニ ッ ク
天 野 記 念 ク リ ニ ッ ク	蒲 郡 ク リ ニ ッ ク	半 田 ク リ ニ ッ ク
佐 藤 病 院	泰 玄 会 病 院	金 山 ク リ ニ ッ ク
江 崎 外 科 内 科	名 古 屋 共 立 病 院	白 楊 会 病 院
藤 田 医 科 大 学 病 院	名 古 屋 第 二 赤 十 字 病 院	海 部 共 立 ク リ ニ ッ ク
葵 セ ン ト ラ ル 病 院	大 同 病 院	愛 知 医 科 大 学 病 院
お お の 腎 泌 尿 器 科	春 日 井 ク リ ニ ッ ク	刈 谷 中 央 ク リ ニ ッ ク
名 古 屋 記 念 病 院	旭 労 災 病 院	常 滑 市 民 病 院
碧 南 ク リ ニ ッ ク	小 牧 市 民 病 院	す ぎ や ま 病 院
か わ な 病 院	江 南 厚 生 病 院	名 古 屋 徳 洲 会 総 合 病 院
は な の き ク リ ニ ッ ク	多 和 田 医 院	名 西 ク リ ニ ッ ク

十全クリニック	小牧クリニック	鳴海クリニック
海南病院	東栄医療センター	吉祥会 岡本医院本院
春日井市民病院	野村内科	成瀬泌尿器科
ノア今池クリニック	本地ヶ原クリニック	並木クリニック
岡崎市民病院	名古屋東クリニック	クリニックつしま
木曾川市民病院	みずのクリニック	岡崎北クリニック
愛知クリニック	名古屋北クリニック	稲沢クリニック
三河クリニック	杉石病院	第2しもごとクリニック
茶臼山厚生病院	碧南市民病院	阿久比クリニック
トヨタ記念病院	とよおかクリニック	小林記念病院
樹クリニック	明陽クリニック	名古屋泌尿器科病院
さとう病院	知多小嶋記念病院	豊橋メイツクリニック
美浜クリニック	新城市民病院	安城共立クリニック
メディカルサテライト岩倉	藤山台診療所	保見クリニック
熱田クリニック	偕行会セントラルクリニック	むつみ内科
半田市立半田病院	光寿会リハビリテーション病院	於大クリニック
大府クリニック	南生協病院	名古屋セントラル病院
大幸砂田橋クリニック	碧海共立クリニック	刈谷豊田東病院
東加茂クリニック	おけはざまクリニック	東海知多クリニック
みずのクリニック水広分院	新栄クリニック	日進クリニック
五条川リハビリテーション病院	葵クリニック西岡崎	東郷春木クリニック
高須病院	知多サザンクリニック	豊田共立クリニック
於大クリニック阿久比	メディカルサテライト知多	坂下クリニック
桃花台スマイルクリニック	半田共立クリニック	砂田橋クリニック
半田東クリニック	津島市民病院	おおしみず愛知クリニック
名古屋栄クリニック	増子クリニック 昴	宮川 醫院
名港共立クリニック	偕行会リハビリテーション病院	八千代病院
済衆館病院	瀬戸共立クリニック	光寿会春日井病院
あつみメディカルクリニック	日名透析クリニック	平針記念クリニック

偕行会城西病院      ごきそ腎クリニック      今池腎クリニック  
名古屋西病院

(2) 医療機器企業 11社

(株)ジェイ・エム・エス      ニプロ      (株)日機装  
東レ・メディカル(株)      泉工医科工業(株)      バクスター(株)  
テルモ(株)      ボストン・サイエンティフィックジャパン(株)      (株)イノチア  
旭化成メディカル(株)      帝人ファーマ(株)

(3) 医薬品企業 13社

第一三共(株)      (株)スズケン      塩野義製薬(株)  
武田薬品工業(株)      扶桑薬品工業(株)      大塚薬品(株)  
中外製薬(株)      小野薬品工業(株)      鳥居薬品(株)  
キッセイ薬品工業(株)      協和キリン(株)      田辺三菱製薬(株)  
中北薬品(株)

(4) その他 1社

日本会場設営(株)

### 3 腎臓病患者支援事業

(1) 透析患者への支援

① 透析患者の実態調査

県や市町村等が透析患者に係る巨大地震など災害時の支援活動を検討する基礎資料に資することを目的に、県内における透析患者の実態調査を実施しました。

【透析患者実態調査の概要】(令和2年1月1日現在)

- ・透析医療機関数(調査依頼数): 198施設
- ・回答数: 144施設(回答率は72.7%)
- ・透析患者数: 14,255人

(単位：人)

区分	名古屋	尾張	知多	西三河	東三河	計
男性	2,916 (2,173)	2,564 (1,982)	696 (532)	1,795 (1,359)	1,209 (925)	9,180 (6,971)
女性	1,443 (1,207)	1,380 (1,147)	391 (311)	959 (770)	630 (504)	4,803 (3,939)
計	4,359 (3,380)	3,944 (3,129)	1,087 (843)	2,754 (2,129)	1,839 (1,429)	13,983 (10,910)

注1 数値は、各調査項目で回答漏れがあるものを除く。

注2 括弧書きは、60歳以上の数。

## ② 腎移植施設の紹介

献腎移植登録に対応できるように、透析機関等に「愛知県腎移植施設案内」を配布しました。(配布部数：250部)

## (2) 組織適合性検査(HLA検査)等の実施

### HLA検査等の実施

新規の献腎移植希望者に対して、HLA検査への助成など日本臓器移植ネットワークへの登録を支援しました。

新規登録者	132人
-------	------

### 検査実施者数(県内在住者)

経費の一部(新規15,000円・継続15,000円)を助成

区分	平成31年度	平成30年度	平成29年度
新規	132件	109件	120件
継続	—※1	—※1	654※2
計	132	109	774

※1 継続移植希望者への検査には助成していない。

※2 継続希望者全数ではなく、検査施設が認定した者を対象として実施。

## 4 調査・研究助成事業

### (1) 腎不全に関する調査研究事業

#### ① 透析療法審査会

愛知県、名古屋市が主催する更生医療適用のための透析医療導入時の審査に協力しました。

### (2) 慢性腎臓病（CKD）対策について

慢性腎臓病対策の推進については、平成20年度に設置した慢性腎臓病対策協議会において、引き続き腎不全の抑制及び腎臓に関連する生活習慣病の予防を図るため、各専門部会を中心に活動を実施しました。

#### ① 慢性腎臓病対策協議会の開催状況

日時 令和元年9月24日（火）

場所 愛知県東大手庁舎 地下1階 B103会議室

議題 ア 平成30年度各専門部会報告について

イ 平成31年度各専門部会の取り組みについて

#### ② 各専門部会の状況

##### ア 普及啓発専門部会

普及啓発を図るため、各種研修会への講師派遣、資料提供等を積極的に行いました。なお、令和2年3月14日（土）に世界腎臓デーイベントをSMB Cパーク栄で開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止しました（令和元年12月16日に部会を開催し、同イベントの企画内容を決定）。

##### イ 疫学調査専門部会

愛知県内の市町村国保で行っている糖尿病性腎症重症化予防プログラムとの連携手法等について、引き続き検討しました。

##### ウ 小児CKD対策専門部会

令和元年8月30日（金）に愛知県医師会と連携し、小児CKD対策講習会を開催しました。また、愛知県腎臓病学校検診に関連した疫学研究（①愛知県小児腎臓病専門施設における学校検尿有所見者の追跡調査、②一宮市にお

ける学校検尿事業の実態調査研究) を実施しました。

平成20年度に愛知県教育委員会や愛知県医師会との協同により作成した「腎臓病学校検診マニュアル(平成28年改訂版)」の普及に引き続き努めました。

#### エ 愛知県CKDチーム医療・診療連携対策部会

愛知県におけるかかりつけ医、かかりつけ薬局と連携したシックデイ対策を検討しました。また、腎臓病療養指導士の養成に向けた支援を実施しました。

#### オ 愛知県高齢者腎代替療法対策検討部会

令和元年11月20日(水)及び令和2年2月16日(日)に部会を開催し、県内高齢者の腎代替療法の状況把握・実態調査、腹膜透析における訪問看護ステーションとの連携について検討しました。

#### ③ 腎不全に関する研究助成事業について

県内の研究グループから応募のあった腎不全に関する研究テーマについて、財団の専門委員会及び小委員会において審査の上、令和元年8月19日(月)に愛知県東大手庁舎5階501会議室において授与式を行い、助成金総額400万円を交付しました。(※研究助成一覧は14～15頁に掲載)

年 度	平成31年度	平成30年度	平成29年度	昭和47年度～平成28年度
応募件数	32件	28件	28件	—
採択件数	16件	16件	16件	1,079件

なお、平成30年度助成を受けて実施された研究課題16題について、研究発表会を開催するとともに、報告書を作成し配布しました。

日 時 令和元年6月8日(土) 午前9時30分～  
場 所 ウイルあいち 3階 会議室5  
参加者 37名



## 5 臓器移植普及促進事業

### (1) 腎移植に関する知識の普及啓発

各種イベントにおいて広報活動を積極的に展開するとともに、ウイルあいち、県自治センター(広報コーナー)、名古屋市市政資料館、生涯学習推進センター、県・市図書館等の協力を得て、広く一般県民を対象に「臓器提供意思表示カード」を配布するとともに意思表示啓発に努めました。

また、県教育委員会に働きかけ県内の高等学校、看護専門学校へ臓器移植を題材に「いのちの教育」と題し出張授業の案内を行い、14校に出張授業を実施しました。

#### ① 普及啓発事業

##### ア 平成31年度健康増進月間特別事業「あいち県民健康祭」への参加

例年のとおり令和元年9月14日(土)及び9月15日(日)の2日間にわたり愛知県及び(公財)愛知県健康づくり振興事業団等が主催する「あいち県民健康祭」事業に積極的に協賛し、「とっておき健康情報展」に参画して、関係病院の管理栄養士(16名)、患者、腎移植患者会及び愛知県腎臓病協議会の協力を得て、血圧測定を含む「塩分チェックコーナー」及び「腎臓はどこかな?コーナー」を設置し、一般県民に対して臓器提供の理解と協力を訴えました。

また、両日医師(2名)の協力を得て腎臓病医師相談コーナーを開設しました。結果は次のとおりでした。

塩分チェック	腎臓はどこかな?	被相談者
335人	31人	34人

##### イ 臓器移植普及推進月間普及啓発ポスターの制作・展示

財団オリジナルポスターを作成し、県内の透析施設(189施設)へ配布するとともに、愛知県と連携の上、各所で掲示して多くの人々に見ていただき臓器移植への理解を訴えました。

- ・ 県庁地下連絡通路(10月1日～10月11日)
- ・ 県自治センター(広報コーナー)(10月14日～10月31日)
- ・ 県内の商業施設(アピタ)(10月1日～10月31日)

#### ウ 第35回移植者スポーツ大会の開催

臓器移植を受け、現在は社会復帰をして通常の生活を営んでいる移植者の方の体力の向上と相互の親睦を図るため、令和元年10月20日(日)に名古屋市南区の中京病院講堂において移植病院12施設で構成された4チームの団体戦でカローリング大会を開催しました。

なお、平成31年度の担当は藤田医科大学病院と患者会で、移植者及び医師、看護師並びに患者家族延べ約200人の参加を得て開催しました。

#### エ 街頭キャンペーンへの参加

令和元年10月6日(日)を中心に県内16か所において、愛知県腎臓病協議会が主催した第39回全国一斉臓器提供街頭キャンペーンに協力参加しました。これらの活動には、各病院の透析患者及び移植者並びに医療スタッフ及びボランティアの方々が参加して普及啓発を行いました。

チラシ	300枚
ポケットティッシュ	8,500個
OPP袋(透明封筒)	8,500枚
絆創膏&綿棒セット	1,700個

#### ② 腎移植普及推進委員会

移植病院の医師及び移植者代表などの委員で構成する腎移植普及推進委員会を開催して、普及啓発事業について協議するとともに事業の細部を決める実行委員会を開催しました。

##### ○ 腎移植普及推進委員会 (委員長 絹川常郎)

日 時 令和元年7月24日(水) 午後5時～

場 所 愛知県東大手庁舎 地下1階 大会議室

協議事項 (1) 平成31年度の活動計画について

- ① あいち県民健康祭への参画について
- ② 腎移植者スポーツ大会の企画及び懇親会について
- ③ 全国一斉臓器提供街頭キャンペーンについて

(2) その他

○ 実行委員会

- ・あいち県民健康祭実行委員会 令和元年8月28日(水) 午後5時30分～
- ・移植者スポーツ大会実行委員会 令和元年8月28日(水) 午後6時～

(2) 腎臓移植促進事業について

① 腎移植推進員及び臓器移植連絡調整者の活動事業

ア 東海北陸ブロックコーディネーター定期連絡会に参加しました。(2回)

イ 愛知県病院開発プログラム

献腎提供の促進を図るため藤田医科大学病院始め15協力病院を訪問し、院内体制整備の推進について協力依頼をしました。

ウ 都道府県臓器移植推進組織協議会総会(旧全国腎バンク連絡協議会)

会長出身団体になっており事務局を担当していることから、令和元年11月27日(水)に東京都において総会を開催しました。

② 移植病院協力病院連絡協議会

令和2年3月23日(月)に開催を予定していた意見交換会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止しました。

③ 献腎移植の状況

ア 腎臓提供者数(人)

提 供 施 設	H31年度	H30年度	H29年度
JCHO中京病院	4	1	1
名古屋掖済会病院	2	3	
愛知医科大学病院	1		2
大同病院	1		
刈谷豊田総合病院	1		
藤田医科大学病院		1	3
岡崎市民病院		1	1
豊橋市民病院		1	
名古屋医療センター		1	
半田市立半田病院		1	

総合病院南生協病院		1	
公立西知多総合病院		1	
小牧市民病院			1
その他(県外施設)	12	13	6
合計	21	24	14

イ 移植件数(件)

移植施設	H31年度	H30年度	H29年度
JCHO中京病院	2	8	
名古屋第二赤十字病院	8	9	4
豊橋市民病院	1	2	3
名古屋大学医学部附属病院	1		1
藤田医科大学病院	10	13	11
小牧市民病院	1	1	
岡崎市民病院	1	1	
愛知医科大学病院		1	1
計	24	35	20

ウ 提供協力者に対する助成

腎臓を提供された5病院に対し、協力助成金を交付しました。

④ 臓器移植対策推進功労者の厚生労働大臣感謝状受賞

第21回臓器移植推進国民大会開催時(令和元年10月19日(土)リンクモア平安閣市民ホール(青森市))に受賞

- ・個人:長坂隆治氏(豊橋市民病院 移植外科部長兼血液浄化センター副センター長)
- ・団体:名古屋掖済会病院

(3) 多臓器移植に対する取り組み

① 「臓器提供意思表示カード」の普及

各医療施設及び医療団体並びに各種イベントにおいて、臓器提供意思決定のための表示カードを配布し、臓器移植の普及に努めました。

② 施設内移植情報担当者の研修会

平成31年度は知事から29病院141人に委嘱されましたが、移植に係る課題等について日本臓器移植ネットワークとともに3回研修会を実施しました。なお、4回目の研修会(3月13日)は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止しました。

また、愛知県・岐阜県・三重県合同新任者研修を開催しました。

日 時 令和元年7月4日(木) 10時～16時

場 所 愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 11階 1101会議室

### ③ 臓器提供推進委員会等の開催

臓器提供体制の整備を図るため、臓器移植の関係者や有識者等を含めた委員会を設置し、臓器提供の活性化を図るための検討を行った。

#### ○ 臓器提供推進委員会(委員長 絹川常郎)

日 時 令和元年10月9日(水) 午後3時から

場 所 愛知県東大手庁舎 地下1階 B103会議室

議 題 (1) 平成30年度の委員会報告

(2) 平成31年度の活動について

## 6 法人関係

### (1) 理事会及び評議員会

理事会 令和元年5月27日及び令和2年3月23日の2回開催

・平成30年度事業報告・決算(案)及び令和2年度収支予算・事業計画(案)等の審議を行った。

評議員会 令和元年6月24日開催

・平成30年度事業報告及び決算(案)等について審議を行った。

### (2) 専門委員会

第1回 日 時 令和元年7月26日(金) 午後4時～

場 所 愛知県東大手庁舎 5階 501会議室

(\*小委員会 同日午後3時から502会議室で開催)

議 題 1 平成31年度研究助成について

ア 研究助成課題及び助成額について

イ 研究助成授与式について

ウ 研究助成発表会について

2 その他

第2回 日時 令和2年3月9日(月) 午後4時～

場所 愛知県東大手庁舎 地下1階 B103会議室

- 議題
- 1 令和2年度研究助成要領(案)について
  - 2 令和2年度事業計画及び収支予算(案)について
  - 3 慢性腎臓病(CKD)対策協議会委員等の改選について

(3) 団体及び研究会に対する助成及び支援

① 愛知県腎臓病協議会に対する助成

愛知県腎臓病協議会が令和元年10月6日(日)に名古屋駅前始め県内16か所で開催した第39回全国一斉臓器提供街頭キャンペーンにチラシやポケットティッシュ等の配布用品を支給しました。

② 東海透析研究会に対する支援

人工透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績の向上を図るため、令和元年9月29日(日)に愛知県産業労働センターで開催された研究発表会(第99回)に事業支援を行いました。なお、令和2年3月7日(土)に愛知県産業労働センターで開催予定の第100回東海透析研究会のワークショップ形式による発表会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期となりました。

③ 東海腹膜透析研究会に対する事業支援

腹膜透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績向上を図るため、令和元年5月11日(土)に岐阜県OKBふれあい会館で開催された第12回市民公開講座、及び令和2年2月16日(日)に愛知県産業労働センターで開催された研究発表会に事業支援を行いました。

④ 東海CAPD看護研究会に対する事業支援

CAPD導入施設において、情報交換及び研究発表等により看護実務に取り組んでいる研究会への事業支援を行いました。

平成31年度 公益財団法人愛知腎臓財団研究助成発表者一覧

番号	研究グループ	代表者名	研究課題	助成額 (千円)
1	藤田医科大学医学部 腎臓内科学	伊藤 辰将	抗体型糸球体腎炎進展における タンパク質架橋化酵素 T r a n s g l u t a m i n a s e 2 の 役割解明	500
2	藤田医科大学医学部 腎臓内科学	大山 友香子	IgA 腎症の迅速診断薬の開発	500
3	藤田医科大学医学部 腎臓内科学	梅田 良祐	抗体型糸球体腎炎の発症・進展 におけるトリプトファン代謝の 役割	150
4	藤田医科大学医学部 移植・再生医学	會田 直弘	ラット腎線維化モデルに対する Muse 細胞投与の効果	150
5	藤田医科大学 保健衛生学部看護学科	尾形 宗士郎	後期高齢者を対象とした腎機能 指標を活用する認知機能障害予 測モデルの開発	150
6	藤田医科大学 共同利用研究設備 サポートセンター	中嶋 和紀	ADPKDに対するマンノース 予防療法の効果検証	250
7	藤田医科大学 疾患モデル教育研究 サポートセンター	長尾 静子	慢性腎臓病に移行する機序の解 明と治療に向けた研究	300
8	名古屋市立大学 大学院医学研究科 腎・泌尿器科学分野	河瀬 健吾	尿流動態からみた腎結石の形成 機序の解明による腎機能保護法 の開発	300
9	名古屋第二赤十字病院 移植内科・移植外科・ 内分泌外科	友杉 俊英	de novo DSA 産生に影響を及ぼ す、レシピエント HLA class II・ドナーpeptide の複合体の 検討	250
10	至学館大学健康科学部 栄養科学科	井上 啓子	通常食品（有機リン食）と加工 食品（高無機リン食）を摂取し た時のリン吸収率の違い	150
11	愛知医科大学医学部 腎臓・リウマチ膠原病 内科	鬼無 洋	腹膜透析に関連した腹膜リンパ 管新生における C T G F の役割	150
12	愛知医科大学医学部 腎臓・リウマチ膠原病 内科	浅井 昭雅	蛋白尿発生における糸球体内皮 細胞表面糖タンパク質 Glycocalyx の役割	300
13	名古屋大学大学院 医学系研究科分子循環 器医学寄附講座	大橋 浩二	新規アディポカインのインフラ マソーム制御による慢性腎臓病 制御機構の解明	150

14	名古屋大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学	野寄 智也	間葉系幹細胞の細胞外小胞による腎炎治療機序についての研究	150
15	名古屋大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学	梶村 真裕	難治性ネフローゼ症候群における CaMKK-CaMK4 シグナルの関与について	250
16	名古屋大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学	小林 アズサ	SLE 発病における細胞内脂質代謝の病態生理的意義の解明と新規治療法の探索	300
合計				4,000



## II 平成31年度 決算関係

### 平成31年度 貸借対照表

公益財団法人 愛知腎臓財団

令和2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	29,183,954	23,051,783	6,132,171
未収金	5,841,976	6,631,132	△ 789,156
流動資産合計	35,025,930	29,682,915	5,343,015
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	25,000,000	25,000,000	0
投資有価証券	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	779,849	779,849	0
特定資産合計	779,849	779,849	0
(3) その他固定資産			
什器備品	138,549	459,769	△ 321,220
その他固定資産合計	138,549	459,769	△ 321,220
固定資産合計	75,918,398	76,239,618	△ 321,220
資産合計	110,944,328	105,922,533	5,021,795
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	4,068,959	486,729	3,582,230
預り金	282,520	533,385	△ 250,865
流動負債合計	4,351,479	1,020,114	3,331,365
2. 固定負債			
退職給付引当金	779,849	779,849	0
固定負債合計	779,849	779,849	0
負債合計	5,131,328	1,799,963	3,331,365
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	105,813,000	104,122,570	1,690,430
(うち基本財産への充当額)	(75,000,000)	(75,000,000)	(0)
正味財産合計	105,813,000	104,122,570	1,690,430
負債及び正味財産合計	110,944,328	105,922,533	5,021,795

## 平成31年度 正味財産増減計算書

公益財団法人 愛知腎臓財団

平成31年4月1日 から令和2年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	42,500	66,237	△ 23,737
② 受取会費			
賛助会員受取会費	24,250,000	24,200,000	50,000
③ 事業収益			
受取県委託料	525,000	476,000	49,000
④ 受取補助金等			
受取県費補助金	14,372,000	16,050,000	△ 1,678,000
受取名古屋市補助金	5,573,488	5,392,000	181,488
受取移植ネット助成金	1,865,290	2,987,453	△ 1,122,163
受取補助金等計	21,810,778	24,429,453	△ 2,618,675
⑤ 受取寄附金			
受取寄附金	5,333	306,666	△ 301,333
⑥ 雑収益			
受取利息	354	293	61
経常収益計	46,633,965	49,478,649	△ 2,844,684
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	21,731,995	22,710,169	△ 978,174
臨時雇賃金	436,125	0	436,125
福利厚生費	3,452,473	3,566,163	△ 113,690
旅費交通費	998,998	1,483,675	△ 484,677
通信運搬費	1,027,099	833,161	193,938
減価償却費	145,959	145,959	0
消耗什器備品費	0	111,972	△ 111,972
消耗品費	2,495,620	1,543,568	952,052
印刷製本費	1,714,230	2,286,364	△ 572,134
賃借料	546,198	571,566	△ 25,368
保険料	0	11,100	△ 11,100
諸謝金	277,370	223,507	53,863
支払負担金	251,000	255,000	△ 4,000
支払助成金	6,650,000	6,427,200	222,800
委託費	2,595,180	1,197,362	1,397,818
雑費	9,136	23,000	△ 13,864
事業費計	42,331,383	41,389,766	941,617

②管理費			
役員報酬	423,182	579,088	△ 155,906
会議費	61,865	9,471	52,394
旅費交通費	76,320	188,850	△ 112,530
通信運搬費	35,627	220,126	△ 184,499
消耗什器備品費	0	162,000	△ 162,000
消耗品費	13,298	81,976	△ 68,678
印刷製本費	79,920	140,853	△ 60,933
賃借料	387,714	338,080	49,634
諸謝金	500,400	194,400	306,000
支払負担金	176,700	170,440	6,260
委託費	550,529	536,598	13,931
雑費	131,336	154,914	△ 23,578
管理費計	2,436,891	2,776,796	△ 339,905
経常費用計	44,768,274	44,166,562	601,712
評価損益等調整前当期経常増減額	1,865,691	5,312,087	△ 3,446,396
当期経常増減額	1,865,691	5,312,087	△ 3,446,396
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損			
什器備品除却損	175,261	0	175,261
経常外費用計	175,261	0	175,261
当期経常外増減額	△ 175,261	0	△ 175,261
税引前当期一般正味財産増減額	1,690,430	5,312,087	△ 3,621,657
当期一般正味財産増減額	1,690,430	5,312,087	△ 3,621,657
一般正味財産期首残高	104,122,570	98,810,483	5,312,087
一般正味財産期末残高	105,813,000	104,122,570	1,690,430
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	105,813,000	104,122,570	1,690,430

平成31年度 正味財産増減計算書内訳表

公益財団法人 愛知腎臓財団

平成31年 4月 1日 から令和 2年 3月 31日 まで

(単位: 円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引 等消去	合計
	登録管理費	調査・研究 助成費	臓器移植 普及促進費	共通事業	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益								
基本財産受取利息	0	0	0	42,500	42,500	0	0	42,500
受取会費								
賛助会員受取会費	0	0	0	20,050,000	20,050,000	4,200,000	0	24,250,000
事業収益								
受取県委託料	0	525,000	0	0	525,000	0	0	525,000
受取補助金等								
受取県費補助金	0	0	4,310,000	10,062,000	14,372,000	0	0	14,372,000
受取名古屋市補助金	0	0	0	5,573,488	5,573,488	0	0	5,573,488
受取移植ネット助成金	0	0	1,865,290	0	1,865,290	0	0	1,865,290
受取補助金等計	0	0	6,175,290	15,635,488	21,810,778	0	0	21,810,778
受取寄附金								
受取寄附金	0	0	0	5,333	5,333	0	0	5,333
雑収益								
受取利息	0	0	0	354	354	0	0	354
経常収益計	0	525,000	6,175,290	35,733,675	42,433,965	4,200,000	0	46,633,965
(2) 経常費用								
事業費								
給料手当	14,292,815	0	7,439,180	0	21,731,995	0	0	21,731,995
臨時雇賃金	436,125	0	0	0	436,125	0	0	436,125
福利厚生費	2,309,212	0	1,143,261	0	3,452,473	0	0	3,452,473
旅費交通費	80,890	162,000	756,108	0	998,998	0	0	998,998
通信運搬費	550,276	92,325	384,498	0	1,027,099	0	0	1,027,099
減価償却費	145,959	0	0	0	145,959	0	0	145,959
消耗品費	358,209	285,348	1,852,063	0	2,495,620	0	0	2,495,620
印刷製本費	250,710	479,780	983,740	0	1,714,230	0	0	1,714,230
賃借料	249,739	24,519	271,940	0	546,198	0	0	546,198
諸謝金	0	0	277,370	0	277,370	0	0	277,370
支払負担金	150,000	0	101,000	0	251,000	0	0	251,000
支払助成金	1,980,000	4,000,000	670,000	0	6,650,000	0	0	6,650,000
委託費	0	2,587,920	7,260	0	2,595,180	0	0	2,595,180
雑費	0	400	8,736	0	9,136	0	0	9,136
事業費計	20,803,935	7,632,292	13,895,156	0	42,331,383	0	0	42,331,383
管理費								
役員報酬	0	0	0	0	0	423,182	0	423,182
会議費	0	0	0	0	0	61,865	0	61,865
旅費交通費	0	0	0	0	0	76,320	0	76,320
通信運搬費	0	0	0	0	0	35,627	0	35,627
消耗品費	0	0	0	0	0	13,298	0	13,298
印刷製本費	0	0	0	0	0	79,920	0	79,920
賃借料	0	0	0	0	0	387,714	0	387,714
諸謝金	0	0	0	0	0	500,400	0	500,400
支払負担金	0	0	0	0	0	176,700	0	176,700
委託費	0	0	0	0	0	550,529	0	550,529
雑費	0	0	0	0	0	131,336	0	131,336
管理費計	0	0	0	0	0	2,436,891	0	2,436,891
経常費用計	20,803,935	7,632,292	13,895,156	0	42,331,383	2,436,891	0	44,768,274
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 20,803,935	△ 7,107,292	△ 7,719,866	35,733,675	102,582	1,763,109	0	1,865,691
当期経常増減額	△ 20,803,935	△ 7,107,292	△ 7,719,866	35,733,675	102,582	1,763,109	0	1,865,691
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
固定資産除却損								
什器備品除却損	0	0	0	0	0	175,261	0	175,261
経常外費用計	0	0	0	0	0	175,261	0	175,261
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	△ 175,261	0	△ 175,261
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 20,803,935	△ 7,107,292	△ 7,719,866	35,733,675	102,582	1,587,848	0	1,690,430
税引前当期一般正味財産増減額	△ 20,803,935	△ 7,107,292	△ 7,719,866	35,733,675	102,582	1,587,848	0	1,690,430
当期一般正味財産増減額	△ 20,803,935	△ 7,107,292	△ 7,719,866	35,733,675	102,582	1,587,848	0	1,690,430
一般正味財産期首残高								104,122,570
一般正味財産期末残高								105,813,000
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高								105,813,000

## 財務諸表に対する注記

平成31年度(2019年度)  
公益財団法人愛知腎臓財団

### 1 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

### 2 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 取得価額によっている。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

#### (3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額を計上している。

#### (4) リース取引の処理方法

リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	0	0	50,000,000
定期預金	25,000,000	0	0	25,000,000
小 計	75,000,000	0	0	75,000,000
特定資産				
退職給付引当資産 (定期預金)	779,849	0	0	779,849
小 計	779,849	0	0	779,849
合 計	75,779,849	0	0	75,779,849

### 4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産から の充当額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債 に対応する 額)
基本財産				
有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	(0)	(50,000,000)	—
定期預金	25,000,000	(0)	(25,000,000)	—
小 計	75,000,000	(0)	(75,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産 (定期預金)	779,849	(0)	(0)	(779,849)
小 計	779,849	(0)	(0)	(779,849)
合 計	75,779,849	(0)	(75,000,000)	(779,849)

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	364,068	225,519	138,549
合 計	364,068	225,519	138,549

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
投資有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	49,890,250	△109,750
合 計	50,000,000	49,890,250	△109,750

満期保有目的の為、購入時の取得価額で計上しており、時価評価による損益計上は行っていない。

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前 期 末残高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当期末 残 高	貸借対 照表上 の記載 区分
補助金						
財団運営費補助金	愛知県	0	10,062,000	10,062,000	0	—
推進事業費補助金	愛知県	0	4,310,000	4,310,000	0	—
財団運営費補助金	名古屋市	0	5,573,488	5,573,488	0	—
助成金						
移植ネット助成金	日本臓器移植ネットワーク	0	1,865,290	1,865,290	0	—
		0	21,810,778	21,810,778	0	—

## 附 属 明 細 書

平成31年度(2019年度)  
公益財団法人愛知腎臓財団

- 1 基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

### 2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	779,849	0	0	0	779,849



## 財 産 目 録

令和 2 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	0	
	普通預金	三菱 UFJ 銀行 愛知県庁出張所	運転資金として	29,183,954	
	未収金	愛知県費補助金	腎不全対策事業に供 する補助金として	4,328,000	
		名古屋市補助金		841,488	
		移植ネット助成金	都道府県支援事業等 に供する助成金とし て	147,488	
	愛知県委託料	CKD キャンペーン 事業に供する委託料 として	525,000		
流動資産合計				35,025,930	
(固定資産)	基本財産	有価証券	野村証券 (なごやか市民債)	公益目的保有財産で あり、運用益を公益 目的共用の財源とし ている。	50,000,000
		定期預金			三菱 UFJ 銀行 愛知県庁出張所
	特定資産	退職給付引当 資産 定期預金	三菱 UFJ 銀行 愛知県庁出張所	退職給付を支払うた めの特定預金として	779,849
	その他固定資産	什器備品	パソコン その他事務機器	いずれも公益目的保 有財産として	138,549
固定資産合計				75,918,398	
資産合計				110,944,328	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払費用	2月分通信運搬費等	コピー代等	24,554
		3月分支払助成金	腎移植希望登録新規 検査費	1,980,000
		3月分委託費	業務委託料等	1,200,300
		3月分消耗品費	配布用	577,500
		3月分給料手当	臨時雇用分	56,730
		3月分社会保険料	事業に係る社会保険 料等の事業主負担分	229,875
	預り金	3月分社会保険料	事業に係る社会保険 料等の個人分	282,520
流動負債合計				4,351,479
(固定負債)	退職給付引当 金	職員に対するもの	職員に対する退職金 支払いに備えたもの	779,849
固定負債合計				779,849
負債合計				5,131,328
正味財産				105,813,000

### Ⅲ 平成31年度 監査報告

公益財団法人 愛知腎臓財団

会 長 大島 伸一 殿

平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、事業報告及び計算関係書類に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告致します。

#### 1 監査の方法及びその内容

私達は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人の事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの付属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

#### 2 監査意見

##### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

##### (2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適切に表示しているものと認めます。

令和2年5月11日

公益財団法人 愛知腎臓財団

監事 中北 智久 (印)

監事 伊東 重光 (印)